

令和8年 9月号
「市民防災の日」金沢かわら版

発行者 「市民防災の日」金沢区推進委員会

9月1日から9月21日は住宅防火・防災キャンペーンです

住宅用火災警報器

付いていますか？
動きますか？

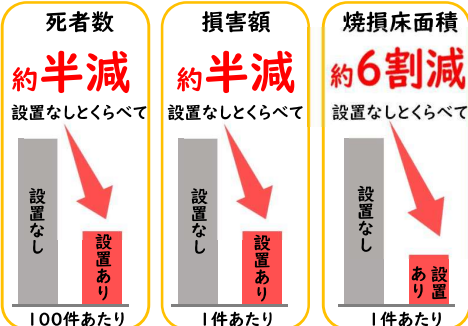


電池切れます



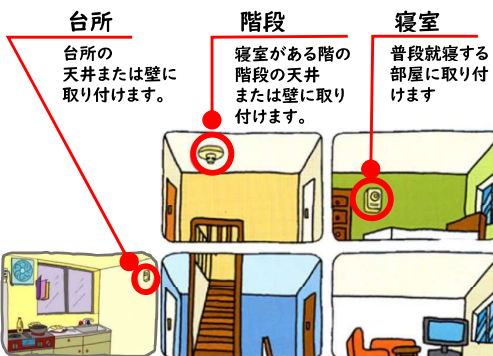
火災の早期発見に有効です！

住宅用火災警報器は、火災の**早期発見**に有効です。
住宅用火災警報器が設置されている住宅では、火災による**被害が少なくなっています**。



出典：総務省消防庁「住宅用火災警報器の設置効果」より

どこに設置するの？



詳細な設置場所は横浜市HPへ



お手入れ、点検について

10年で交換を！



① 住宅用火災警報器のボタンを押す、またはヒモを引きます。



② 正常を知らせる音声や警報音が鳴ればOK！



「電池切れ」や「故障」のアナウンスが鳴る、または全く反応しない場合は**新しいものに交換しましょう！**



住宅用火災警報器は**10年を目安に本体ごと交換しましょう！**

横浜市では火災予防運動が始まる3月1日と11月9日を「住宅用火災警報器市内一斉点検の日」として年2回の住宅用火災警報器の点検を推進しています。

金沢消防署
045-781-0119

ホームページはこちら



能見台特別救助隊

二年連続 全国大会出場！

～挑戦の先に掴んだ快挙～



横浜市消防局長と選手の記念写真
(左から山村士長、宮原士長、佐々木局長、丸山士長、天野士長)



3 mの壁を超える！



ゴールに向かって全力疾走！

全国大会出場

金沢消防署能見台特別救助隊が、8月に開催された「第54回全国消防救助技術大会」障害突破種目に出場しました。
金沢消防署として同種目での全国大会出場は昨年に続き**2年連続**となります。

チーム紹介

今回のチームは全員30代で、全国大会出場チームの中では平均年齢が最も高く、選手のうち2人は競技経験2年目でした。
その中で、宮原消防士長を中心に訓練を重ね、全国の舞台に挑みました。



全国トップレベルの記録

全国大会では減点なく競技を終え、**全国トップレベルの優秀なタイムを記録**。日頃の訓練で培った技術とチームワークを全国の舞台で発揮しました。

障害突破種目とは

高さ3メートルの壁越えやロープ渡りなど、災害現場を想定した障害を4人1組で突破し、その正確性とスピードを競う競技です。



スタート前の緊張感！

能見台救助隊の熱い訓練はInstagramで投稿中！

